

この説明文書は、お薬とともに保管し、服用の際には、よくお読みください。

下痢・食あたりに
エクトール赤玉[®]

第2類医薬品
下痢止め薬

特 徴

下痢は腸の細菌感染、食べすぎ・飲みすぎ・寝冷えなどによる消化不良、ストレスによる神経性のものなど、いろいろな原因により起こります。エクトール赤玉は5つの成分の作用により、いろいろな原因で起こる下痢を治し、整腸効果をあらわします。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと

胃腸鎮痛鎮座薬

2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること（母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある。）



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人または粘液便の続く人。
- (3) 急性的激しい下痢または腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。（本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがある。）
- (4) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (5) 高齢者。
- (6) 本人または家族がアレルギー体質の人。
- (7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。
排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。
心臓病、緑内障

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師または薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ

- (2) 5~6日間服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること
口のかわき

その他の注意

母乳が出にくくなることがある。

効能・効果

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢

用法・用量

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	6錠	
11歳以上15歳未満	4錠	
8歳以上11歳未満	3錠	1日3回を限度とし服用する。 服用間隔は4時間以上おくこと。
5歳以上8歳未満	2錠	
3歳以上5歳未満	1錠	
3歳未満		服用しないこと

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 3歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意すること。
- (4) 錠剤の取り出し方：右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)

〈錠剤の取り出し図〉



成分・分量

成人1日量(18錠)中

成分	分量	はたらき
アクリノール水和物	120mg	腸内病原菌に対する殺菌作用により、下痢を止める。
タンニン酸ペルベリン	180mg	腸内病原菌に対する殺菌作用と收敛作用により、下痢を止める。
ウルソデオキシコール酸	30mg	利胆作用により、消化を助ける。
ゲンノショウコエキス末 (原生葉として1500mg)	250mg	収れん作用により、下痢を止める。
ロートエキス3倍散 (ロートエキスとして45mg)	135mg	鎮痛、鎮座作用により、痛みを和らげる。

添加物：バレイショデンプン、乳糖、セルロース、無水ケイ酸、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、赤色102号

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 本剤の使用期限は外装に記載してあるので、使用期限内に服用すること。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

電話 03(5205)8331

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

<http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>



販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
東京都中央区日本橋3-14-10

®登録商標

製造販売元
東亜薬品株式会社
富山県富山市水橋開発277番10